

■第6学年 題材ごとの観点別評価規準

題材名	時間数	学習のめあて	観点別評価規準
感じるままに…花	8	知 形や色を工夫しよう。	知 絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。 表したい感じになるように、形や色、描き方を工夫して表している。
		思 目の前の花を感じて表したいことを考えよう。	思 目の前の花を感じて表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
		学 描くことをたのしもう。	主 植物を絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
北小岩ものがたり	10	知 形や色を工夫しよう。	知 絵に表したり友達作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気づいている。 表したい感じになるように、形や色、描き方を工夫して表している。
		思 北小岩の風景から表したいことを考えよう。	思 北小岩の風景から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。
		学 描くことをたのしもう。	主 植物を絵に表すことに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。
大切な宝箱	6	知 材料の使い方やつくり方を工夫しよう。	知 板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。 これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。
		思 使う場面を思い浮かべて入れ物を考えよう。	思 用途をもとにつくりたいものの発想し、どのようにつくるか考えている。
		学 生活の中で使える入れ物をたのしくつくりよう。	主 生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。
デザイナーズチェア	14	知 木材の切り方や切った木材の組み合わせ方を工夫しよう。	知 糸のこでいろいろな形に木材を切ったり、切った木材を組み合わせたたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっている。 糸のこなどの用具の扱いに慣れ親しみ、木材の切り方や組み合わせ方を工夫している。
		思 自分にしか考えられないデザインを考えよう。	思 木材の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ったり飾ったりしたらたのしいというものを思いつき、つくる方法や手順など見直しをもって考えている。
		学 作品をつくったのしもう。	主 つくることや、つくったものを使ったり飾ったりすることをたのしもうとしている。
木彫なべしき	12	知 彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方や刷り方を工夫しよう。	知 彫ることを通して、形や色などの感じがわかっている。 彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方を試しながら工夫して表している。
		思 表したいねべしきのデザインを考えよう。	思 彫りでできる形などから自分のイメージをもち、表したいことを思いつき、表し方について考えている。
		学 彫ることをたのしもう。	主 彫刻刀で彫ったり、立体的にしたりすることをたのしもうとしている。